

LRQA独立保証声明書

日清食品ホールディングス株式会社の 2022 年度社会データに関する保証

この保証声明書は、契約に基づいて日清食品ホールディングス株式会社に対して作成されたものである。

保証業務の条件

LRQA リミテッド（以下、LRQA という）は、日清食品ホールディングス株式会社（以下、会社という）からの委嘱に基づき、コーポレート WEB サイトのサステナビリティページ及びサステナビリティ報告書 2023 で公開される 2022 年度（2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日）の社会データ（以下、報告書という）に対して、検証人の専門的判断による重要性水準において、ISAE3000（改訂版）を用いて、限定的保証レベルの独立保証業務を実施した。

LRQA の保証業務は、会社とその国内連結対象子会社¹の国内拠点における運営及び活動に対して、以下の要求事項を対象とする。

- 以下の指標に関する会社の定める報告手順への適合性の検証
- 以下の指標に関するデータの正確性及び信頼性の評価
 - 労働災害発生度数率²（従業員³、委託業者）
 - 労働災害死亡者数⁴（従業員、委託業者）
 - 女性従業員比率（階層別）⁵
 - 正社員の男女別賃金比率（階層別）⁶

保証業務の範囲は、報告書に言及されている上記に明示した以外の組織のサプライヤー、業務委託先、その他第三者のデータおよび情報を除くものとする。

LRQA の責任は、会社に対してのみ負うものとする。本声明書の脚注で説明されている通り、LRQA は会社以外へのいかなる義務または責任を放棄する。会社は報告書内の全てのデータ及び情報の収集、集計、分析、公表、及び報告書の基となるシステムの効果的な内部統制の維持に対して責任を有するものとする。報告書は会社によって承認されており、その責任は会社にある。

LRQA の意見

LRQA の保証手続の結果、会社が全ての重要な点において、

- 自らの定める基準に従って報告書を作成していない
 - 下表 1 に要約される社会データについて、正確で信用できる社会データを開示していない
- ことを示す事実は認められなかった。

¹ 日清グループ連結子会社を含む国内 26 社が対象。国内連結対象子会社には、実質的に支配している持分が 50% 以下である味日本株式会社（49.4%）及び株式会社湖池屋（45.1%）を含む。

² 労働災害発生件数は、労働災害保険の対象（休業 4 日以上）を対象とする。算定範囲内における労働災害による死傷者数を延労働時間数（百万時間）で除したものである。

³ 従業員は常勤の無期雇用者を指す。

⁴ 事業場内の死亡者に限る。

⁵ 階層別の分類は「全従業員」「トップマネジメント」「幹部補佐、中級管理職、上級管理職を含む全ての管理職」「幹部補佐」「売上げを上げる全部門のマネジメント」とする。

⁶ 階層別の分類は「管理職」「非管理職」とする。平均女性賃金/平均男性賃金。

この保証声明書で表明された検証意見は、限定的保証水準⁷、及び検証人の専門的判断に基づいて決定された。

表 1. 日清食品ホールディングス株式会社の 2022 年度社会データの要約

対象項目		実績
労働災害発生日数率	従業員	1.0
	委託業者	3.7
労働災害死者数（従業員）		0 件
労働災害死者数（委託業者）		0 件
女性従業員比率 （階層別）	トップマネジメントのポジションにいる女性の割合	4 %
	従業員全体に占める女性の割合	23 %
	幹部補佐、中級管理職、上級管理職を含む全ての女性の管理職の割合	5 %
	幹部補佐のポジションにいる女性の割合	5 %
	売上を上げる全部門のマネジメントの人数におけるマネジメントのポジションにいる女性の割合	4 %
正社員の男女別賃金比率 （階層別）	管理職（基本報酬のみ）	97 %
	管理職（基本報酬+その他金銭的なインセンティブ）	95 %
	非管理職（基本報酬+その他金銭的なインセンティブ）	80 %

保証手続

LRQA の保証業務は、ISAE3000（改訂版）に従って実施された。保証業務の証拠収集プロセスの一環として、以下の事項が実施された。

- 報告書内に重大な誤り、記載の漏れ及び誤りが無いことを確認するための、会社のデータマネジメントシステムを審査した。LRQA は、内部検証を含め、データの取扱い及びシステムの有効性をレビューすることにより、これを行った。
- データの収集と報告書の作成に関わる主たる関係者へのインタビューを行った。
- サンプルング手法を用いて、集計されたデータの再計算と元データとの突合を行った。
- インタビュー及び検証を Microsoft Teams を使用して実施した。
- 集計された 2022 年度の労働災害発生日数率、労働災害死者数、女性従業員比率データ、男女別賃金比率並びに記録を検証した。

観察事項

保証業務における観察事項は以下の通りである。

会社は、社会データにおける更に有効な管理を実現する為、会社による報告とマネジメントシステムの向上させることが期待される。

⁷ 限定的保証業務の証拠収集は、合理的保証業務に比べて少ない範囲で行われ、各拠点を訪問して元データを確認するより集計されたデータに重点を置いている。従って、限定的保証業務で得られる保証水準は合理的保証業務が行われた場合に得られる保証に比べて実質的に低くなる。



基準、適格性及び独立性

LRQAはISO17021-1 “適合性評価—マネジメントシステムの審査及び認証を行う機関に対する要求事項 - 第1部：要求事項”に適合する包括的なマネジメントシステムを導入し、維持している。これらは国際会計士倫理基準審議会による国際品質管理基準1と職業会計士の倫理規定における要求も満たすものである。

LRQAは、その資格、トレーニング及び経験に基づき、適切な資格を有する個人を選任することを保証する。

全ての検証及び認証結果は上級管理者によって内部でレビューされ、適用された手続が正確であり、透明であることを保証する。

LRQAが会社に対して実施した業務はこの検証のみであり、それ自体が我々の独立性あるいは中立性を損なうものではない。

署名

2024年3月16日

清水佐衣子

清水 佐衣子

LRQA 主任検証人

LRQA リミテッド

神奈川県横浜市西区みなとみらい2-3-1 クイーンズタワーA10F

LRQA reference: YKA00000666

LRQA, its affiliates and subsidiaries, and their respective officers, employees or agents are, individually and collectively, referred to in this clause as 'LRQA'. LRQA assumes no responsibility and shall not be liable to any person for any loss, damage or expense caused by reliance on the information or advice in this document or howsoever provided, unless that person has signed a contract with the relevant LRQA entity for the provision of this information or advice and in that case any responsibility or liability is exclusively on the terms and conditions set out in that contract.

The English version of this Assurance Statement is the only valid version. LRQA assumes no responsibility for versions translated into other languages.

This Assurance Statement is only valid when published with the Report to which it refers. It may only be reproduced in its entirety.

Copyright © LRQA, 2024.